

SHISO BOX

令和
6年

1月

Vol.48



宍粟市商工会報



Contents

年頭のご挨拶 P2

部会事業報告 3P

植田志保氏講演会 (第一工業部会)

販売促進スキルアップセミナー (第一商業部会)

事業所紹介 表紙、P4

株式会社オサキ

報告

人材獲得セミナー、POPセミナー、経済懇談会 6P

企業・大学・学生マッチングinHIMEJI2023 7P

案内

JUMP UP SHISO 2024開催のお知らせ
令和5年分 確定申告について

珠算検定合格者、新規会員、青年部・女性部活動報告 8P



年頭のぞく挨拶

宍粟市商工会 会長 長田 博

あけましておめでとうございます。今年の正月は穏やかには始まりませんでした。能登半島地震や羽田空港での事故など大変な出来事が続きました。しかし、これから穏やかな日々を過ごしていけることを願っています。

さて、今年は山崎闇斎についてお話をさせていただこうと思います。山崎にある闇斎神社をご存知でしょうか。山崎闇斎は江戸時代初期の朱子学者です。どんな方かなというのを勉強し、紐解こうとしましたが非常に難しく諦めかけたのですが、闇斎の一番弟子である、保科正之に注目し、保科正之がどのような施政、政治を行ってきたかをみると闇斎の考え方のものが

わかるのではないかと思います。正之を通じて山崎闇斎を紹介したいと思います。正之は、徳川3代将軍家光の異母弟で徳川家康の孫にあたります。正之は徳川家の事情により信州高遠藩の養子となり、その後会津藩主となります。

今回の能登半島地震でも大変な火事がおきましたが、江戸時代1657年に明暦の大火があり、江戸の町の大半が焼失し、江戸城本丸もそのときに焼け落ちました。

その当時4代将軍家綱の補佐役であった正之は、火事が起きたときに、普通は火事場泥棒対策として米の入った蔵を警護する指示を出すところを「開放しろ。誰が持つて行ってもいい。」と、取っていくに任せなさいという指示をしました。それは米が焼けて黒焦げになって食べられなくなってしまう。誰

かが持つて帰れば、それは食料に変わっていく。住民のために今開放した方がいい政策だという判断をとつさにとり、開放します。

また、江戸城の本丸が焼け落ち、周囲の人たちはもう1回建てようと言いましたが、「お城などこの時代に必要ではない。お城に使うお金があるなら、江戸の町を直せ。」と指示しました。

また、外から攻められたら困るため、隅田川には橋があまりかかっていませんでした。そのため、逃げるのができず多くの方が亡くなったため、何かあった時に逃げるができるようにと火事の後、現在も残る両国橋を作りました。保科正之はそのような緊急のときに、とつさの政治判断ができる幕僚でした。

保科正之は私の日本の歴史の中で最も優れた政治家の1人だろうと思っています。

それから、本拠の会津でも数々の素晴らしい政策を講じています。・社倉制度（飢饉の年には米を貸し出して翌年2割の利子を付けて返す。2年続きの飢饉なら前年度分は返さなくてよ

い）・高齢者年金制度（90歳以上者は終生一人扶持を与える）・間引きの禁止・救急医療制度（行き倒れのの人を見たらとにかく医者にみせる。その治療費がなければ藩が負担する）

また、幕閣としては・玉川水上の開削・末期養子の禁止の緩和・大名証人制度の廃止・殉死の禁止などを制定しました。

会津藩は「きちんと生きてきちんと死ぬ」「毅然と生きて毅然と死ぬ」という保科正之の教えに基づいて、200年以上続いていきました。このように、現代から見ても先進的な施策をたくさん講じてきた方です。

そのベースは何かというと、山崎闇斎となります。山崎闇斎のお墓は保科正之の横にあり、正之が信頼しきった思想家なのです。

話を戻しますと、山崎闇斎は、山崎にゆかりのある方ですが、名字は山崎ではありません。祖父が山崎の人で、江戸で生まれて江戸で育ちましたが、自分のルーツはここ、宍粟山崎という事で、自分の名前を「山崎」と名乗ったのです。

故郷を愛し、自分のルーツを大切に生きてきた人だと思



会場の様子

います。私達もたまたまその宍粟に生まれ、縁があるので、その思いを繋げていかないといけないなと思っています。

ふるさとを愛する心。良い政治を永続的にやっていけば、世の中は良くなる。

山崎闇斎神社は宍粟総合病院の横にありますので、ぜひ訪れてみてください。今の時代だからこそ、保科正之さんのような政治を、望みたいと思います。



年頭の挨拶を述べる長田会長

植田志保氏講演会

11月8日(水)伊沢の里において、一宮町出身で美術作家の植田志保氏を講師にお迎えし、「対話から生まれる公共空間とは？個と普遍？」と題して、講演会を開催しました。

当日は24名に参加いただき、植田氏の作家活動のお話と即興で行う対話描画を体験させて頂きました。

山崎インター歩行者通路リニューアル事業では、美術作品を通じて空

間の演出と合わせる事で、住民の想いや願いを込められている事をお話し頂きました。

また、対話描画においては、参加者一人一人の気持ちを捉えてキャンパスに多彩な色で表現していく様子に惹きつけられるような貴重な体験をさせて頂きました。



美術作家
植田志保氏

販売促進スキルアップセミナー

11月10日(金)商工会館において、山崎町のサンドイッチ専門店YAMA SAND代表の山内拓也氏を講師にお迎えし、販売促進スキルアップセミナーを開催しました。当日は35名にご参加いただき「実は深いイン스타그램の裏側？」と題し、販売促進のツールとしても広く普及しているインスタグラムにスポットを当ててお話し頂きました。

「お客様に対して何を売りたいのか」というコンセプトを明確にした上での有効な活用方法や、検索してもらいやすいコツなどをご紹介いただき、質疑応答では、実際に活用する中での疑問や困りごとなど、たくさんさんの質問に対し一つ一つ丁寧に説明いただきました。

YAMA SAND
代表
山内拓也氏





パレット製品



自社製品を導入したオフィス

廃材を活用した オリジナル商品の誕生

創業59年を迎える(株)オサキの尾崎政仁社長に現在の取り組みや今後の目標について伺いました

事業内容

自社製品 KOZAI no OBON



弊社の事業は大きく分けて3つあります。1つ目は原木を製材する製材部門、2つ目は物流には欠かせない木製パレットの製造部門、3つ目は店舗什器や家具などを製造する木工部門です。

製材部門は創業からある部門で、山から切り出した丸太を製材し様々なサイズの材料を作ります。杉・松・もみ・米松・南洋材を在庫しており、使用用途に適した樹種を製材することができます。

パレット部門は弊社の売上の約6〜7割を占める主力部門です。顧客数・取引業種は多岐にわたり、それに伴いパレットの仕様も様々となっています。

近年では小ロット多品種が主流となっており、製材部門と連携することで小ロットにも対応できる体制を作っております。

木工部門は店舗什器・オフィス家

具・一般家具などを製造する部門です。ただ製造するだけでなくデザイン・設計・製造・設置までを一貫して行うことができ、全国各地へ納品しております。

また木工部門では店舗什器・オフィス家具だけでなくオリジナル商品の製造も行っています。主力商品であるパレットの廃材を利用した『KOZAIシリーズ』は物流業界から出る産廃物の排出量を軽減することができだけでなく、独特の風合いでこれまでの木工品にはない新たな素材として注目されるのではないかと思います。



店舗什器

創業から現在まで

1965年にこの林業のまち宍粟市にて私の父と祖父が2人で『尾崎製材所』を起業しました。

当時市内には50件以上の製材所があったそうで、生き残っていくために型枠パネルの製造をはじめその後パレット製造を行うようになり、徐々に販売量が増え製材所ではなく



自社商品 KOZai no mini TSUKUE FB



自社商品 ヘキサゴンテーブル

パレット製造がメインになっていきました。市内のパレット製造業としては一番後発だった為、大口の顧客獲得は難しく小口の顧客を数多く獲得することでしか売上げを作ることができなかったようで、大変苦労したと聞いています。しかし、その苦労のおかげで顧客数は増え、取引業種も幅広くなり厳しい時代を乗り越えてこれたように思います。私が会社に入ったのは約24年前になりますが、ちょうどそのころから木工の仕事をはじめようになりました。

取引先からの依頼でスタートしたのですが、同じ木を扱っているとはいえ木工に関しては素人、見よう見

まねで簡単にできるものではなくはじめはとも木工などとよべるものではありませんでした。当時の専務から『どんな職人もはじめは素人や、やったらできる』そう言われ、従業員一同奮起して取り組み徐々に売り上げも伸び木工部門とよべるま

でになりました。そして木工で培った知識と技術を使って自社商品開発を開始し、現在ではふるさと納税の返礼品に登録したり、アウトドアブランドのモンベルフレンドマーケットのネットサイトで販売するなど少しずつ販路を広げています。



ショールーム

事業所情報

株式会社オサキ

本社〔製材工場〕
〒671-2516 兵庫県宍粟市山崎町三津216-1
☎ 0790-62-0795 ☎ 0790-62-9154
北工場〔製品工場〕
〒671-2515 兵庫県宍粟市山崎町五十波858-36
☎ 0790-62-8751 ☎ 0790-62-9154
✉ info@osaki1965.co.jp



オサキの木

検索



パレット作業

今後の目標

創業からこれまで時代の流れと共に新しいことに取り組んできたように、これからもいろんなことにチャレンジして面白いものづくり、付加価値の高いものづくりが出来る会社を目指していきたいと思っています。

手書きPOP セミナー

ご報告

11月22日(水)穴栗防災センターにて、「すごはん」の増澤美沙緒先生を講師に迎え「手書きPOPセミナー」を開催しました。当日は小売業や飲食店、建設業など様々な業種の方37名の参加を頂きました。セミナーでは「POPマスター」への道としてまず、①書く順番 ②効果的な内容 ③目立たせ方を学びました。例えば商品名を一番に書くのではなくキャッチコピーを1番に書く、そのキャッチコピーに書く内容は3つのパターンなど具体的なコツを学びました。簡単に書けるイラストのコツでは参加者全員が上手に書くことができ大変驚きました。それを踏まえて、自分のお店のPOPを実際に書くと魔法の様に次々に素晴らしいPOPが出来上がりました。講師のお話がわかりやすく楽しいセミナーになりました。今後参加者のお店で楽しいPOPが活躍する事を期待しています。



人材獲得力 向上セミナー

ご報告

年3回にわたって企業の人材獲得力の向上を目的としたセミナーの最終報告会を12月13日(水)に行いました。

最終報告会の前半では参加企業の(株)山弘の部長の小林氏より、今年度の採用に関する取り組み事例や、結果を通して来年度以降の採用に関する取り組みについて、セミナー講師の(株)ヒューマンアクティベーション代表取締役の中尾氏と対話形式で発表されました。

また、セミナー後半では参加企業より今年度のインターンシップを活用した採用活動についての報告が行われ、来年度以降の採用活動に繋げていくにはどうしたら良いのかを考えるなど、貴重な時間となりました。

近年は、新卒、第二新卒の採用早期化及び売り手市場の中で、従来の採用手法のみでは人材獲得が困難な状況であります。今後もインターンシップの重要性は高く続いていくとみられ、他社に取り残されないためにも、継続した採用活動への取組が必要であると感じました。



穴栗市・穴栗市商工会

令和5年度第2回経済懇談会

ご報告

「第2回経済懇談会」を11月13日(月)に穴栗防災センターで開催しました。今回は、商工会青年部8名・女性部7名が福元市長との意見交換を行いました。

青年部員からは①「若者が帰ってくるまちづくりについて」②「コワーキング・スペースなどの設置について」③「路線バスの山崎～姫路間の直通バスを設置できないか」④「若者が起業しやすい”小商い、について」⑤「穴栗市全体の観光案内所と滞在交流型観光とおもてなしの取り組みについて」⑥「関係人口を持つ各町の夏祭りへの関わり方について」

女性部員からは①「老若男女全ての人が活躍できて働きやすいまちづくりについて」②「全市民から改善と改革案を募る“目安箱、のような取組について」③「男性の家事・育児参画について」④「根強いジェンダーギャッ

プについて」⑤「SDG sの取り組みとして、統廃合になった学校園所の備品の活用方法や小中学生の制服をリユースする仕組みについて」など多くの意見提言を行い有意義な交換会となりました。

これらの項目については、市と商工会で調整し、施策に反映できるか検討していきます。



JUMP UP SHISO 2024開催

ご案内

厳しい社会情勢の中、地元雇用の促進を目指す市内並びに市外近隣事業所と就職希望の市内高校生のマッチング機会を創出し、人材の地元定着につなげることを目的とした企業説明会「JUMP UP SHISO 2024」を開催します。本年度は32事業所が出展し、対面方式で自社の魅力を発信します。

日 時：令和6年2月1日(木)13:00～16:30

会 場：宍粟防災センター 5 階大ホール

主 催：宍粟市人財力フル活用プラットフォーム
推進会議

(宍粟市、宍粟市商工会、西兵庫信用金庫)

共 催：西播磨地域人材確保協議会



※参加企業等詳細情報は
宍粟市ホームページ
にて公開



企業・大学・学生

ご報告

マッチング in HIMEJI 2023

11月17日(金)に企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2023が兵庫県立大学姫路工学キャンパス体育館で開催されました。企業と大学、地域企業と大学の連携を深め、新製品や新技術の研究開発に結びつけることを目的とし、企業と大学それぞれが製品・技術等に関する展示を行うイベントで宍粟市人財力フル活用プラットフォーム推進会議より10事業所が出展しました。

当日は全体の出展が72社、来場総数は800人を超え、それぞれ工夫されたブースを構え、ノウハウや技術をPRしました。



令和5年分 確定申告について

所得税…令和6年2月16日(金)～3月15日(金)
消費税…令和6年2月16日(金)～4月1日(月)

重要

申告会場

宍粟市商工会本所・北部支所

※混雑緩和のため**日時を指定**します。
前年申告に来られた会員事業所宛に、
日程のご案内を2月上旬に送付します。
新たに案内をご希望の方は商工会へ
ご連絡ください。

所得税等の確定申告に必要な書類

- ①税務署から送付されたハガキ又は書類
- ②各種控除証明書
(生命保険料・地震保険料・国民年金・小規模企業共済等)
- ③決算書又は決算関係資料等
(売上、経費等を集計したもの)
- ④マイナンバーカードまたは通知カード・運転免許証等の本人
確認書類
- ⑤前年分の決算書・確定申告書の控え
- ⑥その他
 - 扶養親族・専従者の氏名・生年月日・マイナンバー
 - 国民健康保険料・介護保険料等の年間支払額
 - 本人名義の口座番号(還付の場合)

税理士派遣による相談日

【午前10時～午後3時(昼休憩除く)】

本所

2月28日(水)
2月29日(木)
3月1日(金)
3月4日(月)
3月5日(火)
3月6日(水)
3月7日(木)

北部支所
(波賀)

2月16日(金)
2月19日(月)
2月20日(火)
2月21日(水)
2月22日(木)
2月26日(月)
2月27日(火)

消費税の確定申告に必要な書類

1. 税務署から送付されたハガキ又は書類
2. 消費税計算に必要な帳簿類等
(適用税率ごとに集計したもの)
3. 前年及び前々年の消費税申告書

※提出書類にはマイナンバーの記載が必要です。
※予定納税・消費税の選択等必要情報が記載されていますので、税務
署から送付されたハガキ又は書類を必ずご持参ください。
ご不明な点がありましたらお問合わせください。

新規会員紹介

令和5年9～11月に入会された方で
掲載承諾事業所のみ（加入順）

山崎	イチゴベース いちごべーす	イチゴ農家・観光農園 代表者 構 真吾
山崎	ROZI COFFEE ろじこーひー	飲食店 代表者 鈴木 しおり
山崎	OKAMOTO おかもと	外構業 代表者 岡本 晋佑
一宮	ニュートラル にゅーとらる	飲食店 代表者 石橋 雄一郎
一宮	猪尾工設 いのこうせつ	設備工事 代表者 猪尾 邦彦
波賀	天垣内らーめん 星と月 てんがいちらーめん ほしとつき	ラーメン店 代表者 原田 康嗣
一宮	八木製函所 やぎせいかんしょ	製造業 代表者 八木 克幸



新規会員募集中

青年部・女性部
活動報告

女性部活動報告

①エコスリッパ販売

11月3日(金)いちのみやふるさとまつりおよび、11月21日(火)最上山公園もみじまつりに出店いたしました。両日とも気候にも恵まれ、来場者も多く盛況の中、販売する事ができました。



②セミナー開催

10月28日(土)SDGsと、資産運用の2本立てでのセミナーを開催いたしました。参加者全員、興味深く聞き入っておられました。次回は2月3日(日)に心理学セミナーの開催を予定しています。



③寄せ植え講習会

12月7日(木)に北部支所で、14日(木)に本所で、開催いたしました。毎年恒例となり、楽しみにしている事業のひとつです。

青年部活動報告
産業展の開催

11月5日(日)に青年部主催の産業展が行われました。宍粟市にこんな企業がある、こんな美味しいものが作られているということを認知してもらおうという考えから山崎町の夢公園にて商工会青年部の産業展を開催し、多くの人の来場で賑わいました。『林業機械の操縦体験』や『高所作業車の乗車体験』等、子どもにも大人にも刺激が溢れる内容となっていました。青年部員にとっても地域への自社のPRにも繋がり、また地域貢献にも繋がる機会を創出できたと思います。

今後も商工会青年部の活動が事業所の発展に繋がるように期待します。



行事予定

1/30🎯 経済相談窓口 無料個別相談会
2/1🎯 JUMP UP SHISO 2024
2/16🎯～3/15🎯 確定申告受付

2/13🎯 経営相談窓口 無料個別相談会
2/27🎯 経営相談窓口 無料個別相談会

